

今後の検討事項について（案）

- 既存のエビデンスの確認、整理について

第 1 回に議論する。

- 今後のエビデンスの蓄積に向けて収集すべき情報の整理について

主として年内に検討し、年度末までに中間取りまとめを行う。総論的な議論の他、各論的な議論として、①栄養、②リハビリテーション、③（主として介護支援専門員による）アセスメント、④ケアマネジメント、⑤認知症等のテーマについて検討を行う。

なお、情報収集の詳細さのレベルが介護現場に過度な負担を強いるものになっていないか確認するために、適宜関係者からの意見聴取を行う。

- 介護領域におけるエビデンスの蓄積、活用に必要なその他の事項について

平成 30 年 4 月以降に議論する。